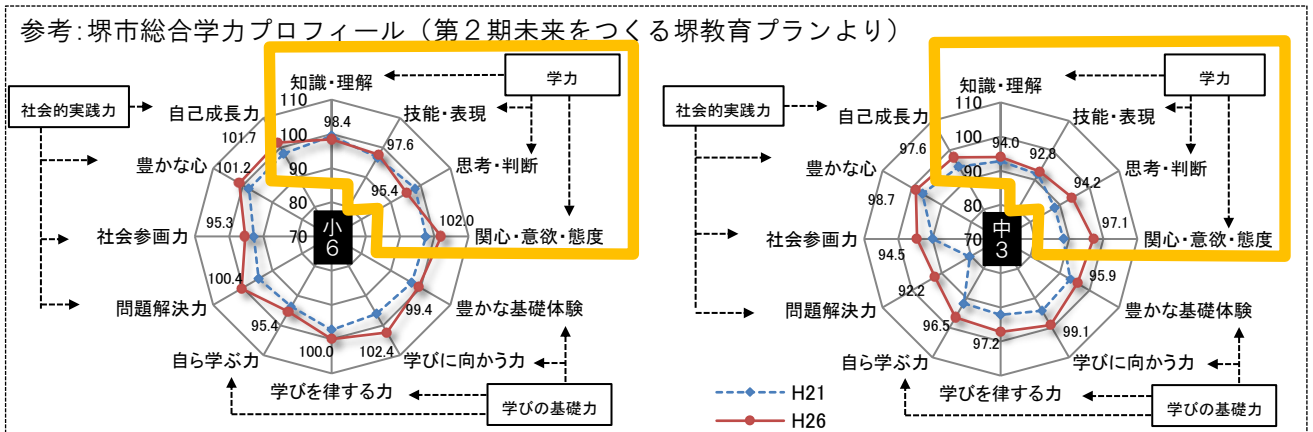


学力向上について

1. 「総合的な学力」の育成

教育委員会事務局では、「総合学力モデル」の考え方を活用し、子どもの学力を多面的な視点から総合的にとらえた「学力（教科学力）」「学びの基礎力」「社会的実践力」からなる「総合的な学力」の育成をめざしている。

平成 18 年度より、小中学校の自主的・自律的な学校経営や授業改善に向けて、学校ごとの総合学力プロフィールを作成。各学校は、同プロフィールを活用した学力向上策に取り組んでいる。



【参考】各学校年間スケジュール

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
学校力向上プラン	結果分析・授業改善	結果分析・授業改善	学校評価
小6・中3 全国学力テスト	結果	総合学力プロフィール	
中3 府チャレンジテスト	結果		中1,2 府チャレンジテスト → 結果
		小3-中2 市学びの診断	結果 → 総合学力プロフィール

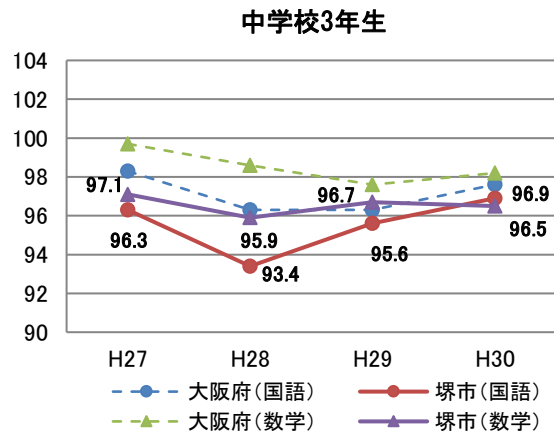
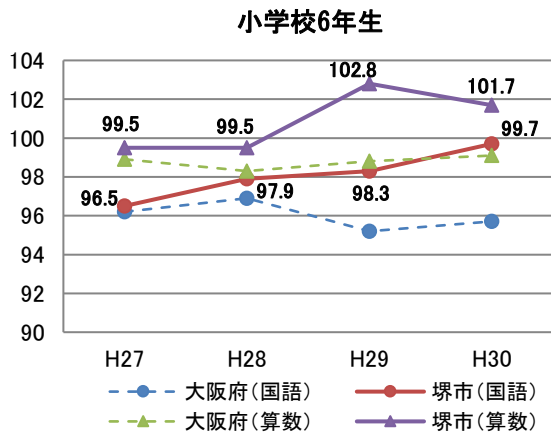
2. 主な取組

- ・府費負担教職員制度の権限移譲をふまえた堺らしい特色のある教育
全小学校において堺独自の少人数教育（児童の状況に応じた学級分割又は少人数指導）を実施、全中学校に生徒指導主事を専任配置（H29～）。
- ・小中学校で一貫した学習指導や生徒指導の推進
全中学校区に推進リーダーを配置（H24～）。
- ・授業改善の推進
堺版授業スタンダード（H27～）やタブレット端末等（小 H25～）を活用した授業改善を推進。
- ・安全・安心で良好な学校環境の整備
耐震改修（～H26）、空調整備（～H29）、学校トイレの洋便器化（H29～）を整備。
- ・堺マイスタディの実施
全小中学校において放課後等を活用した学習支援を実施（H25～）。

3. 全国学力・学習状況調査の推移

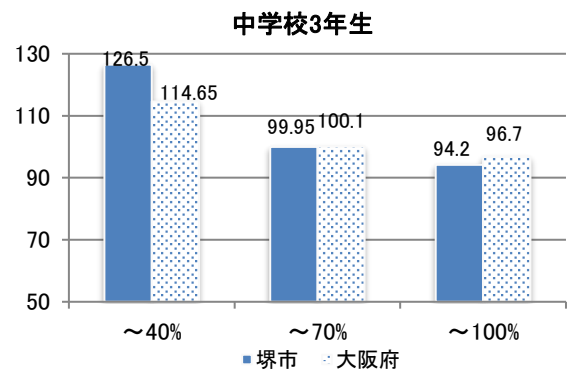
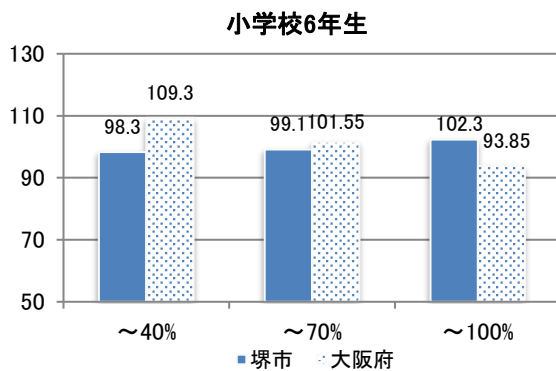
(1) 平均正答率の推移 (全国を100)

・小学校は府平均を上回り、算数は全国平均以上。中学校は府平均と同等程度。



(2) 平成30年度正答数分布 (全国を100)

・小学校は正答数4割以下の児童が全国平均以下だが、中学校は全国平均以上。



(3) 授業改善の状況と平均正答率の推移 (全国を100) ※授業に関する項目は児童生徒質問紙より

- ・小学校では授業改善に関する肯定的な回答の増加に伴い、平均正答率が改善。
- ・中学校においても、平成27年度より同質問の肯定的な回答が増加している。

☞堺版授業スタンダードやタブレット端末等(中 H30 全校導入)を活用した授業改善を一層推進

